

広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

11月号

No.211 (R6.11.13)

秋の服 一雨一度 悩む朝



毎月季節柄注意喚起を促す俳句を募集しています！

再通知

令和6年度 学校歯科医協議会 開催のお知らせ 1

行事報告

第41回 健康ソフトボール大会 1

第4回 支部長・副支部長会議 2

第55回 十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会 3

支部だより

中区支部 4

東区支部 8

南区支部 9

西区支部 10

ちょっとイイ話

休日診療保険請求における留意事項について(総務部) 12

『日本最初の確定申告』(総務部) 12

歯の喪失とアルツハイマー病の関係について(学術部) 13

広島市歯科医師会会員紹介(厚生部) 14

～ハハ姉妹の学校ニュース《19時間目》「おとなの歯はいつごろ生えるの？」～(地域歯科保健部) 15

LINE公式アカウント 友達募集 16

各部からの報告

広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起っていますー(総務部) 16

今月の知っておきたいこと(広報部) 17

YouTube(広報部) 19

FMちゅーピー(広報部) 19

会長コラム『笑門来福』繋がり 20

10月定例理事会報告 21

会員ひろば

新入会員紹介 22



被災時や緊急時の会員安否確認のための
LINE登録をお願いします!!

現時点での登録者数 173/439人 2024.11.1現在



再通知

令和6年度 学校歯科医協議会

今年度の学校歯科医協議会を、日本学校歯科医会の竹内純子常務理事をお招きし、下記の日程および内容にて開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記



日 時： 11月28日（木） 午後7時

場 所： 広島県歯科医師会館 2階「ハーモニーホール」

内 容

1. 退任学校歯科医および退任保育園嘱託歯科医への感謝状贈呈
2. 新任学校歯科医および新任保育園嘱託歯科医の紹介
3. 「学校歯科保健が拡充する検診データ集計結果の分析と活用」
一般社団法人広島市歯科医師会理事 細原 賢一

4. 講演会

演 題 「人生100年 歯と共に コロナ禍を経てつなぐ子供たちの未来へ」

講 師 公益社団法人日本学校歯科医会常務理事 竹内 純子 先生

5. その他

※開会は午後7時となっております。お間違えないようお願いいたします。

※ご出席のお申し込みは、10月配布の用紙をご使用いただくか、本会事務局までお問合せください。

※本講演会は本会会員診療所に勤務するスタッフの方にもご参加いただくことができます。

行 事 報 告

第41回 健康ソフトボール大会

日時：10月13日（日）午前9時

場所：「尾道市御調ソフトボール球場」

標記の大会が通常第3日曜日開催のところ球場の都合から第2日曜日開催となったため、メンバーが集まらず、広島南は欠場となった。中区は西区と、熊谷宏氏と谷厳範氏が助っ人で入った安芸高田・三次・庄原・府中・神石・御調世羅・大竹合同チームと対戦、西区は東区と対戦するという広島市歯科医師会対決となった。結果は中区が2連勝でBクラス準優勝となり来年のAリーグ昇格が決まり、敢闘賞には地守宏紀氏が選ばれた。

今年は大きな怪我がなく健康的に大会を終えることができた。



開会式の様子

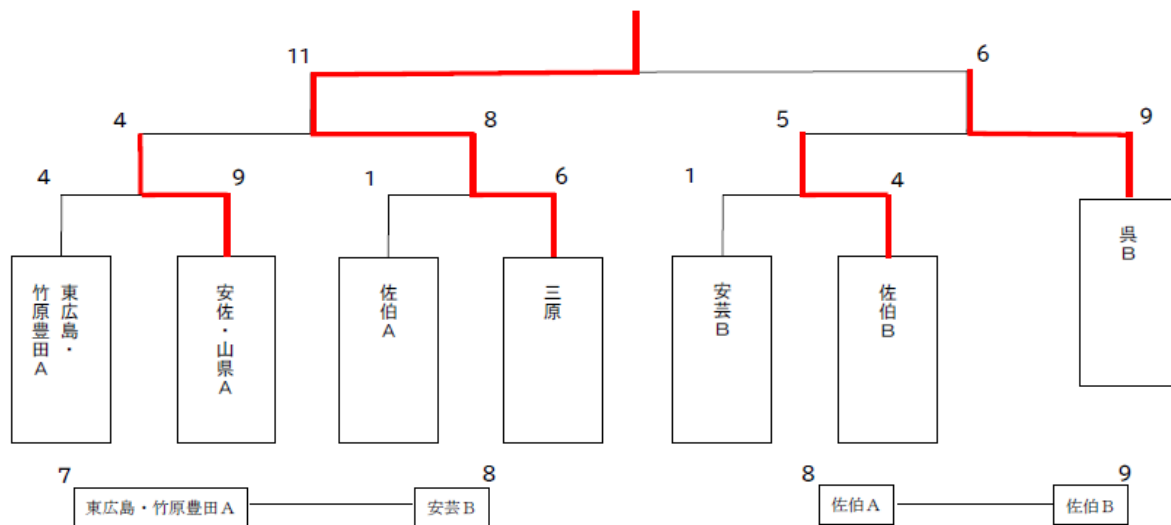
令和 6 年度第 41 回ソフトボール大会

A クラストーナメント表



優 勝 三原チーム
準優勝 呉 B チーム

優勝



令和 6 年度第 41 回健康ソフトボール大会

B クラス リーグ表

優 勝 尾道・福山・因島チーム
準優勝 広島中チーム
最優秀賞 尾道・福山・因島チーム 黒 瀬 寿 康 選手
敢闘賞 広島中チーム 地 守 宏 紀 選手

※優勝、準優勝チームはAクラスへ昇格

安佐・山県 B	1 7 対 4	広島東
広島西	6 対 9	広島中
安芸高田・三次・庄原 府中・神石・御調世羅・大竹	5 対 1 6	尾道・福山・因島
呉 A	1 6 対 6	安芸 A
東広島・竹原豊田 B	3 対 2 7	安佐・山県 B
広島東	1 0 対 2	広島西
広島中	4 対 1	安芸高田・三次・庄原 府中・神石・御調世羅・大竹
尾道・福山・因島	1 5 対 0	呉 A
安芸 A	2 0 対 8	東広島・竹原豊田 B

第 4 回 支部長・副支部長会議

日時：10 月 16 日(水)午後 7 時 30 分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

執行部から瓜生賢会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事が出席した。始めに瓜生会長より、「秋のメインイベントであるソフトボール大会も、暑い日ではありましたが大きな怪我等もなく無事終わり、支部長・副支部長の先生方大変ご苦労様でした。本日も議題が多いようですので、慎重審議のほどよろしくお願いいたします」と挨拶があった。報告、協議事項は以下の通りである。

報 告

中区支部

- 8月21日 第3回支部長・副支部長会
- 8月31日 広島市歯科医療福祉対策協議会総会
- 9月 3日 第21回災害時医療研修会
- 9月13日 中区地域事例ネットワーク会議
- 9月18日 幟町・基町圏域多職種連携会議小委員会
- 10月 6日 中区健康よろず相談会
- 10月11日 高齢者虐待防止講習会
- 10月13日 第41回健康ソフトボール大会

東区支部

- 8月21日 第3回支部長・副支部長会
- 8月23日 新入会員面談
- 8月31日 広島市歯科医療福祉対策協議会総会
- 9月 7日 第1回東区支部会および懇親会
- 9月13日 フェイスネット「TRITRUS」講習会
- 9月19日 認知症けあカフェ in 東区！～認知症の方のひとり歩き(はいかい)を考える会～
- 9月20日 東区多職種連携の会～ひがしの絆～
- 9月27日 第2回二葉圏域医療と介護・地域の多職種連携会議
- 10月13日 第41回健康ソフトボール大会

南区支部

- 8月21日 第3回支部長・副支部長会
- 8月31日 広島市歯科医療福祉対策協議会総会

- 9月19日 南区支部理事会
- 10月11日 南区認知症初期集中支援事業研修会

西区支部

- 8月21日 第3回支部長・副支部長会
- 8月28日 第1回災害対策委員会
- 8月31日 広島市歯科医療福祉対策協議会総会
- 9月 7日 西区担当ソフトボール大会練習日
- 9月14日 西区支部例会・ピアパーティー
- 9月25日 西区災害対策医療研修会
- 9月30日 力田悦子先生廃院
- 10月13日 第41回健康ソフトボール大会

執行部

- ・年末における休日歯科救急医療実施医療機関の選定について(お願い)
- ・令和6年8、9月分の休日診療保険請求における留意事項について
- ・その他

協 議

中 区

- ・支部会員の退会について
- ・未加入の歯科医療機関開業について
- ・ソフトボール大会経費報告

執行部

- ・支部規程の整備について

第 55 回 十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会

日時：10月26日(土)午後2時

場所：ホテル日航熊本 5階「阿蘇」

十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会は、熊本市、名古屋市、神戸市、北九州市、広島市、札幌市、福岡市、仙台市、さいたま市、岡山市、横浜市、新潟市、川崎市の13指定都市の歯科医師会で構成される協議会で、共通した地方自治体と関連のある都市の市民の保健・医療・福祉の向上及び歯科医師会相互の発展向上に寄与し、各都市にて大規模災害が発生した時に、相互扶助の精神

に基づきお互いの支援活動をするものである。本年度は熊本市で開催され、執行部からは瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事、藤田友昭理事が出席し、次の要綱にて開催された。本会議で千葉市の再入会が承認されたため来年度からは十四指定都市歯科医師会役員連絡協議会となることとなった。

メインテーマ 「十三指定都市が取り組む未来像」～大規模災害対策と地域包括ケアシステムを考える～

開会の辞 熊本市歯科医師会 小野秀樹副会長

開会挨拶 熊本市歯科医師会 渡辺猛士会長

来賓挨拶 熊本市 大西一史市長

日本歯科医師会 高橋英登会長

熊本県歯科医師会 伊藤明彦会長

各市出席者紹介

特別講演 演題 「地域包括ケアシステムにおける歯科保健医療の役割について」

講師 厚生労働省医療提供体制改革担当 高宮裕介大臣官房参事官

基調講演 演題 「これからの日本歯科医師会が目指すもの～歯科医療が大きく変わった～」

講師 日本歯科医師会 高橋英登会長

協議 議長 熊本市歯科医師会 渡辺猛士会長

副議長 名古屋市歯科医師会 津島誠一会長

1.千葉市歯科医師会再入会承認の件並びに協議会名称及び規約変更の件

2.大規模災害発生時の連携・対策について

3.地域包括ケアシステムの現状と展望～2040 年に向けて～

次回開催市会長挨拶 名古屋市歯科医師会 津島誠一会長

閉会の辞 熊本市歯科医師会 田中弥興副会長



左より参加した 森本慎樹専務理事、若林大輔副会長、
瓜生賢会長、能美和基副会長、藤田友昭理事

支部だより

中区支部

広島市歯科医師会ソフトボール練習

日時：10月5日(土)午後6時

場所：中区南千田西町「屋上スポーツ広場」

令和6年最後の合同練習が行われた。波田佳範中区支部長の事前呼びかけが功を奏し、各区より多数の参加者が認められた。

練習内容は、キャッチボール、軽めの打撃練習に始まり、18名以上の参加者が集まった時点で、試合形式の

練習へと移行した。9名以上集まった中区は単独チームで、東区、南区、西区の合同チームというチーム編成だった。試合形式ができるということもあり、本番を想定して、攻撃面においては、ランナーを進塁させる打撃、

守備面においては、様々な場面を考えての守備体系など各自真剣な面持ちで練習に臨んだ。

練習最後には、波田支部長より大会当日の注意事項の伝達を行い、今年最後の練習を終了した。



ソフトボール練習の参加者

令和6年度 中区健康よろず相談会

日時：10月6日(日)午前10時

場所：大手町平和ビル 4階「広島市中区地域福祉センター」

標記の会が開催された。

このイベントは、中区地域保健対策協議会(中区地対協)が主催し、中区医師会、本会、広島市薬剤師会、広島県看護協会中支部が相談事業などを行うというものである。

歯科においては、おくちの健康相談、口腔機能チェック(口腔細菌チェック、口臭測定、舌圧測定、オーラルディアドコキネシス、口腔乾燥測定)が行われた。今年は、歯科相談に訪れる参加者が多くみられ、歯科治療に対する不安や不満などを訴える人が多く、十分な説明が行われていないために、不安や不満を抱くという事案に触れ、日常の診療における自身の振り返りに、大いに考えさせられることばかりであった。

一方、口腔機能チェックは例年並みに好評であった。

なお、この事業には中区支部より、波田佳範支部長、光山素夫氏が出務した。



相談会に参加した光山素夫氏と波田佳範支部長

多職種で学ぶ高齢者虐待防止研修

日時：10月11日(金)午後7時

場所：大手町平和ビル 5階「大会議室」

標記の会が開催された。

まず初めに、中区の担当者より平成31年度から令和4年度における、「中区高齢者虐待の相談状況について」の説明が行われた。主なところで、虐待は年々増加傾向にあり、虐待を加えるのは圧倒的に家族・配偶者が多いとのことだった。加えて虐待の被害を受けるのは女性が多いということであった。

今回は、講師に横段良久笠法律事務所弁護士(広島弁護士会所属)を迎え、高齢者の虐待について講演していただいた。まず高齢者の虐待類型には①身体的虐待 ②介護・世話の放任・放棄 ③心理的虐待 ④性的虐待 ⑤経済的虐待に分類されるとのことである。なかでも①

は、医療従事者が接することが多い類型であると講演された。一方、それに触れたもしくは疑わしい場合に触れた際には、医療従事者はどう対応すべきか。それは地方自治体に対して、通報義務・通報努力義務が生じるというものであった。

それから、対応事例紹介へと移行し、幟町地域包括支援センター、国泰寺地域包括支援センターより高齢者虐待もしくはそれを疑う事例が紹介されたのであった。

グループワークでは、それぞれの職種で高齢者虐待にどのように対応しているか、医師・歯科医師においてはそのような事例に遭遇したか否かが、報告された。

様々な職種意見に触れるということは、非常に意義深く、明日からの診療に役立つものと思い、研修会は終了した。

なお、この研修会には中区支部より、波田佳範支部長、小野由紀子氏が参加した。



研修会の参加者

第41回 健康ソフトボール大会

日時：10月13日(日)午前9時

場所：「尾道市御調ソフトボール球場」

快晴の天候の下、標記の会が開催された。

今回我々「広島中」は、以前纏っていた「長嶋JAPAN」スタイルのユニホームから、中区支部オリジナルの新ユニホームに身を纏い大会に臨んだ。対戦チームが決まると、メンバーのやる気モードにスイッチが入り、新ユニホームは戦闘服へと変化していった。

第1試合は、共に同じグラウンドで練習し、こちらの手の内を知られ、ここ数年勝てていない「広島西」と対戦。いきなり初回に、アンラッキーなヒットが続き無死満塁のピンチを迎えるも、1失点で凌ぎ、大量失点を回避した。その裏、ここ数年術中にはまっていた相手投手の立ち上がりを攻略することに成功し、8得点で逆転に成功した。その後相手方もエンジンがかかり出し、いくつもの危機を迎え失点を重ねるも、ここぞの時は地守宏紀氏・香川次郎氏のバッテリーの巧みな投球術で、長打を浴びることなく結果は9対6で勝利した。平成30年の第35回大会以来、実に6年(コロナ中止期間を含む)ぶりの勝利であった。

第2戦は「安芸高田・三次・庄原・府中・神石・御調世羅・大竹」チームと対戦。今度は我々が先攻で、初回相手チームより1得点を奪い、試合の主導権を握ることができた。しかし、回を重ねると、相手チームの投手を打ち崩すことができず、また季節外れの炎天下で、いくつもの危機、理解不能な判定に苦しめられつつも、いたるところで堅守ぶりを発揮し、制限時間(50分)内に5回のインニングまで辿り着いた。最終回は連打を浴び無死1、2塁のピンチを迎えるも、センター吉岡英将氏の鬼気迫

るファインプレーがあり、ピンチを切り抜け無失点で逃げ切り、4対1で勝利した。この5回のインニングまで試合をやりぬいたことは後に大きな意味を成すのであった。

さてこの時点で我々「広島中」は、総失点数7で「安佐・山県B」と並んだのであるが、失点率が「安佐・山県B」を下回ったため、この時点でトップにたち、来年のAクラス昇格を決めたのであった。ここで、第2試合の5インニングまでやり切ったことが今回我々の成績を押し上げる結果になった。

最終結果は「尾道・因島・福山」が総失点数で「広島中」を下回り、我々は準優勝という結果で大会を終えた。なお敢闘賞は2試合にわたり、盤石の投球を披露した地守氏に決定した。

来年は、昨年とは異なり(昨年は特例でAクラス)、実力でAクラス昇格を勝ち取ることができたのではあるが、今以上にレベルアップをしないと、また痛い目に合うということは、メンバー全員わかっているところである。より気を引き締めて頑張っていこうと思う。



大会に参加した中区支部会員

第 41 回 健康ソフトボール大会 チーム解団式(打ち上げ)

日時：10月13日(日)午後6時30分

場所：中区じぞう通り「白李」

標記の会が開催された。

今回、我々「広島中」はBクラス準優勝の栄誉に輝いたこともあり、参加者全員が嬉々とした表情で解団式(打ち上げ)に出席した。選手に加え、関野憲三顧問、石嶋誠司監事も加わった。

まず開会に先立ち、波田佳範支部長より選手・役員に対して、Aクラス昇格への祝福と、労いの言葉がかけられた。引き続き、来賓の瓜生賢本会会長より、Aクラス昇格に対する祝福の言葉と、「守備が素晴らしく、引き締まった試合をされたことに感嘆した」という旨の賛辞の言葉を頂戴した。

それから、関野憲三顧問の乾杯の発声により、宴会へと移行していった。宴は終始和やかな雰囲気が進み、試合のプレー等で話題が盛り上がった。今回新ユニホーム

で大会に臨み、好成績を収めたことは、非常に選手・役員一同誇らしく思い、また来年の大会を見据えて頑張っていこうという思いを新たにした。

最後は、平田誠副支部長の閉会の挨拶でお開きとなり、令和6年度の「健康ソフトボール大会」を終えた。



参加した中区支部会員

第 41 回 健康ソフトボール大会 報告会

日時：10月16日(水)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会 「大会議室」

「支部長会・副支部長会」に先立ち、「中区支部」より波田佳範支部長、平田誠副支部長から、瓜生賢会長に「第41回健康ソフトボール大会」Bクラス準優勝報告が行われた。表彰状は、本会「会長室」に展示されることになった。



左から平田誠氏、波田佳範支部長、
瓜生賢会長

第 41 回 健康ソフトボール大会

日時：10 月 13 日(日)午前 9 時

場所：「尾道市御調ソフトボール球場」

今年 40 年目となる標記の大会が 10 月とは思えない強い日差しのもと、素晴らしい球場、審判員の方々という恵まれた環境の中開催された。

我が東区チームは精鋭 10 人に加え、南区からのスパー助っ人岡野聡氏をお迎えし 11 人で戦った。結果は第一試合安佐・山県 B チームに 17 対 4 で惜敗(?)し、第 2 試合では広島西チームに 2 対 10 で勝利した。試合が終わったあとのメンバーの顔には満足感とともに強い疲労感が見られた。

今年度は日程が変更されたため、出場者は例年より少なくなったものの、それを感じさせない盛り上がりだった。

た。それに加え、救急車搬送レベルの負傷者がいなかったという喜ばしい結果となり、なによりの大会となった。



大会に参加した東区支部会員

在宅医療研修会

日時：10 月 17 日(木)午後 7 時

場所：東区総合福祉センター 3 階「大会議室」

標記の会が令和 6 年度広島市在宅医療・介護連携推進事業の一環として開催された。今年度は会議室での対面式と Zoom を利用してのリモート形式で「転倒予防」をテーマに行われた。

講習は①医師の立場②理学療法士の立場③福祉用具専門相談員の立場という 3 つの視点から行われた。医師の立場からでは要介護になる大きな原因が骨折・転倒であり、その危険性が高くなるロコモティブシンドローム「運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態」対策が紹介され、要介護にさせないことが重要と説明があった。また、骨粗鬆症にもっと危機感を持たねばならず、40 代から、特に女性は骨密度が低下してくることが多いので検査を受けましょう、ということが言われ、まさに骨密度低下世代の筆者の心に刺さった。理学療法士の立場からでは転倒しやすい生活環境を変えることで予防できることが紹介され、加えて福祉用具専門相談員の立場からでは、生活環境に福祉用具を取り入れること

で整備していく事例が紹介された。身近なところに転倒のリスクが潜んでおり、まだまだ大丈夫と思っている世代も注意が必要であると気づかされた講習会であった。

なお、東区支部より対面にて尾崎昌康副支部長、宮村健一氏、白神葉子氏、新谷奈穂子氏、リモートにて岩井敏之支部長、木村太言氏、竹本美保氏、野坂覚氏が参加した。



研修会の様子

令和6年度 認知症初期集中支援事業研修会

日時：10月11日(金)午後7時

場所：南区役所別館 4階「大会議室」

標記の会が「受診拒否！？私たちが家族に対してできること」をテーマにして行われた。

初めに半田徹広島市南区医師会会長による挨拶の後、福島太郎松田病院医師による「南区認知症初期集中支援チームの振り返り」と題した講演があった。次に講演での事例症例について段原地域包括支援センターの濱田利夫氏、松田病院の中根波氏及びオフィスたいよう広島中央の玉井祐子氏より詳細が紹介された。

その後、「受診を拒否される認知症ケースで家族にどのような提案をしていますか」とのテーマについて異職種が8グループに分かれ各グループで今回のテーマについてそれぞれの職種から困ったこと、知りたいこと、不安なことなどについて話しあい、活発な意見交換を行い発表した。

最後に佐々木達広島市南区医師会副会長が閉会の挨拶を行った。

なおこの会議には南区支部より芥川桂一氏、上田裕次氏、高橋兼一郎氏、中川誠氏が出席した。



研修会の様子

令和6年度 広島市歯科医師会南区支部 保険講習会

日時：10月17日(木)午後7時30分

場所：広島県歯科医師会館 5階「501・502 会議室」

竹田茂南区支部長による開会の挨拶の後、森本進県歯会副会長(保健部長)による保険講習会が行われた。1時間という短時間での講習会だったが、指導、改訂概要、ベースアップ評価料、医療DX、かかりつけ医機能の評価、口腔管理体制強化加算の評価、処置、手術、歯冠修復・欠損補綴、歯科矯正及び施設基準等多岐にわたって説明があった。その後事前質問に対する説明を行ったのち平井由美副支部長の閉会の挨拶にて終了した。南区支部から20名の参加があった。



講演をする森本進県歯会副会長

第1回 広島市西区災害対策委員会

日時：8月28日(水)午後7時15分

場所：Web会議

標記の会が、委員長である井上寛己広島市西区医師会副会長の司会のもと開催された。

隅田伸二広島市西区医師会会長による開会挨拶の後、報告事項があった。

1.委員の自己紹介

2.行政より令和6年度西区防災訓練の情報提供

があった。地震などの大規模災害発生時における避難所運営について、基本的な運営方法の確認、資器材の取扱い等を体験することにより、災害から地域住民の命を守り、被害の軽減につなげるため、訓練及び防災啓発イベント(防災フェア)を実施する。

①西区防災訓練・山田学区防災訓練

日時：令和6年11月17日(日)午前9時～正午

場所：山田小学校体育館及びグラウンド

②大芝学区防災訓練

日時：令和6年12月8日(日)午前9時～正午

場所：大芝小学校体育館及びグラウンド

3.令和5年度災害対策医療研修会について

令和5年9月20日(水)に海堀正博広島大学特任教授 防災・減災研究センター長(砂防学)を講師に「広島のと

砂災害危険度の認識と防災のためになすべきこと」と題した講演を行った。参加者は36名(医師14名・その他22名)

4.令和6年度災害対策小委員会について

令和6年6月20日(木)にWeb開催でMCA無線による防災訓練を行った。(参加者10人)

5. 広島市西区医師会 災害対策救護計画(令和6年度暫定版・変更点について)

6.「SpeeCAN RAIDEN(スピーキャンライデン)」の導入について

続いて、協議事項に移った。

1.令和6年度西区災害対策医療研修会について

日時：令和6年9月25日(水)午後7時～8時

場所：広島医師会館3階 健康教育室(西区観音本町1-1-

1)講師：紙屋町こころのクリニック院長 皆川英明先生
演題は「災害時の精神科医療の役割—DPAT 活動を中心とした心のケア—」

最後に、井上副会長の閉会の辞により終了となった。

西区支部からは平尾慶太支部長が出席した。

第41回 健康ソフトボール大会

日時：10月13日(日)午前9時

場所：「尾道市御調ソフトボール球場」

10月としては異例の暑さであったが、晴天にめぐまれ、絶好のスポーツ日和の中、今年も健康ソフトボール大会が開催された。

西区支部からは平尾慶太支部長、松原博久副支部長、鵜崎芳光氏、大井手和久氏、岡田浩幸氏、小跡清隆氏、小玉基史氏、佃文蔵氏、藤岡正朗氏、藤田友昭氏、松村英朗氏、森本慎樹氏、横山真樹氏の13名が参加した。

抽選の結果、第一試合は広島市中区チームとの試合となった。小跡監督のもとオーダーが決定し、試合を開始した。1回表、西区チームは相手投手の立ち上がりを攻め、満塁のチャンスから幸先よく1点を先制する。しか

し、直後の1回裏、相手打線の猛攻を受け逆転をされる。その後、乱打戦の末6-9で残念ながら初戦は敗北となった。

第二試合は広島市東区チームとの対戦となった。序盤は投手戦となり、スコアで試合が展開したが、4回表に相手チームの打線がつながり、8点をとられてしまう。その裏、西区チームは2点を返したが、反撃及ばず、10-2で敗北となった。

残念ながら今年は試合に勝利することはできなかったが、チームで楽しく汗を流すことができ、そして誰一人けがなく大会を終えることができ有意義な時間となった。

大会後は広島市中区薬研堀グランドサウナ広島にて、汗と疲れを洗い流し、その後、「味味亭」にて打ち上げを行った。打ち上げには瓜生会長にも参加していただき、大会でのファインプレーや反省点を振り返った。今回初出場の若手の先生にとっては、先輩の先生方との親睦を深める良い時間となった。最後に来年の大会での勝利を誓い、会は終了となった。



大会に参加した西区支部会員

西区支部 令和6年10月西区支部例会

日時：10月24日(木)午後7時30分

場所：「木松旅館」

標記の会が開催され、参加者は15名だった。

松原博久副支部長の司会の下、平尾慶太支部長の挨拶で始まった。初めに、報告事項として、9月14日に行われた西区支部例会(ビアパーティー)、9月25日西区災害対策医療研修会、10月13日第41回健康ソフトボール大会、10月16日元気じゃ健診(特定健診等)受診率向上に向けた取り組みへの協力について(西保健センター長宮迫氏と打合せ)、10月16日第4回支部長・副支部長会などについての出務報告が行われた。

次に廃院・廃院予定の報告として、9月30日に廃院された力田悦子氏、10月31日に廃院予定の佐々木元氏の説明が行われた。

年末における休日歯科救急医療実施機関については12月30日(月)こもればい歯科・小児歯科の佃文蔵氏、12月31日(火)真鍋歯科医院の越智久博氏が決定したことが報告された。

最後に協議事項として、11月3日(日・祝)に開催される第40回西区民まつりの打合せが行われた。

次回の西区支部例会は12月7日(土)午後6時30分より、忘年会と同時開催の予定である。



支部例会の様子



総務部

休日診療保険請求における留意事項について



大井手和久理事

現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にしていたいただければ幸いです。

- ・連月同部位の脱離再装着を行ったものに、う蝕処置(18点)を連月算定してある症例がございました。ダツリ再装着時の軟化象牙質の除去におけるう蝕処置の算定を連月行うことは、歯科医学的に妥当ではありませんのでご注意ください。
- ・後出血処置を行った際のレセプト病名が抜歯窩治癒不全のものがございました。実態に即した後出血等の病名を付けていただくようお願い致します。

『日本最初の確定申告』



平田誠副委員長

これを読まれている先生方は毎年必ず確定申告をされていると思いますが、我が国最初の所得税の申告は、明治20年7月に行われました。その際、最高税率の第1等(3万円以上)申告者は全国で60名でしたが、申告額第1位は誰だったのでしょうか？

- ① 岩崎久弥(三菱財閥第3代社長)
- ② 毛利元徳(旧山口藩主)
- ③ 渋沢栄一(近代日本経済の父)

【解説】

当時の納税者の総数は12万人弱、その半分以上は、旧大名や公家などの華族が占めており、上位には毛利元徳(旧山口藩主)や前田利嗣(旧金沢藩主)などがいました。これらの旧大名を抑えて第1位となったのが岩崎久弥で、第2位は岩崎弥之助でした。

三菱財閥の基礎を築いた岩崎弥太郎は明治18年に没し、弟の弥之助が第2代社長、そして弥太郎の長男である久弥が第3代社長になりました。

久弥は岩崎弥太郎の継承者ですので、申告額は約70万円に上っています。弥之助の申告額は約25万円ですが、第3位の毛利元徳が17万円台ですから、岩崎家の2名の申告が、いかに桁外れの額であったかがわかります。あの渋沢栄一ですら、10万円弱の申告額でした。(当時の1円は現在の約3,800円に相当)

当時の三菱は、西南戦争の軍事輸送をはじめとする海運業をもとに、高島炭坑の買収、造船業や銀行業などへの多角化を進めている時期にあたります。丸の内の陸軍用地の払い下げを受けるのは明治23年ですから、まだまだ発展途上期の申告額であるといえます。

正解は、①岩崎久弥でした。

参考：税務大学校税務情報センター

歯の喪失とアルツハイマー病の関係について



江盛顕司副委員長

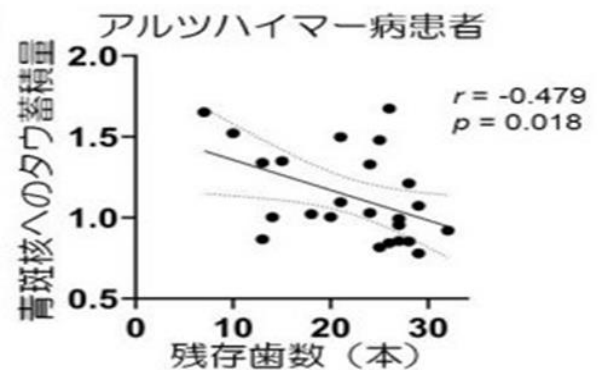
認知症患者は世界的に増加しており、日本では2025年には約675万人(5.4人に1人)にまで達するといわれています。代表的な認知症であるアルツハイマー病の原因は完全には分かっていませんが、アミロイドβやタウと呼ばれる蛋白質のゴミが脳の中にたまることにより、神経細胞が障害されるためと考えられています。アルツハイマー病モデルマウスを用いた複数の研究やいくつかの疫学研究では、歯周病や歯の喪失がアルツハイマー病の発症や認知機能低下に関与することが報告されていますが、アルツハイマー病との関与については、ヒト生体脳における検討がほとんど行われていませんでした。東京歯科大学の研究チームは、アルツハイマー病患者のタウ蓄積を調べたところ、残っている歯の本数が低い人ほど脳幹へのタウ蓄積が判明したと発表しました。

アルツハイマー病モデルマウスを用いた前臨床研究において、歯の喪失が三叉神経中脳路核の神経変性を誘発し、さらに記憶を司る海馬へと神経変性が伝播する可能性が示唆されました。研究チームは、そこからPET(陽電子放出断層撮影法)を用い、ヒト脳内のタウ蓄積を評価、歯の喪失との関係性を検討しました。その結果、脳幹部に含まれる青斑核および前頭葉領域へのタウ蓄積は、残存歯数と有意な負の相関を示し、また、青斑核へ蓄積したタウが、海馬へのタウ蓄積と正の相関を示すことが明らかとなりました。

このモデルマウスでの前臨床研究結果とヒトでの研究結果を合わせて考えると、アルツハイマー病患者の歯の喪失は脳幹部へのタウ蓄積を引き起こし、さらに海馬へタウが伝播する可能性が示唆されました。以上の研究結果から、口腔内の健康状態をケアすることで、歯の喪失を予防し、アルツハイマー病の進行を抑制することにつながる可能性がある」と報告しております。

普段の臨床で、口腔ケアや定期的な歯科検診の重要性を患者さんにより具体的に説明するためにも、今後の研究で歯の喪失と脳へのタウ蓄積の関係が医学的に解明されることを期待したいと思います。

アルツハイマー病患者の残存歯数と青斑核へのタウ蓄積量



(参考文献) 論文: Association of tooth loss with

Alzheimer's disease tau pathologies assessed by positron emission tomography 著者: Hideki Matsumoto, Kenji Tagai, Hironobu Endo, Kiwamu Matsuoka, Yuhei Takado, Naomi Kokubo, Hitoshi Shimada, Tetsuya Goto, Tazuko K. Goto, and Makoto Higuchi 雑誌名: Journal of Alzheimer's Disease, vol. 96, no. 3, pp. 1253-1265, 2023. DOI 10.3233/JAD-230581

広島市歯科医師会会員紹介

厚生部では会員の相互の認識を深めるべく、新入会員の先生を中心にインタビュー記事を掲載していきたいと思えます。

今月は、地域歯科保健部の岡崎文彦先生です。それではよろしくお願いします。

Q1. まずは先生の自己紹介をお願いします。

岡崎文彦(おかざきふみひこ)と申します。広島県出身で、1980年4月2日生まれの44歳です。出身中学校、高校は修道で、大学は岡山大学です。中高大と吹奏楽をしており、ずっとフルートを吹いていました。毎年夏に、吹奏楽コンクールという一大イベントがあったのですが、5年間で広島大会銀賞から、金賞へ、そして中国大会初出場、その後、1点差で中国大会に行けなかったなど、充実した部活生活ができました。大学からは歯学部には吹奏楽部がなかったので、社会人バンドに入り楽しんでおりました。大学時代には今でも月1で集合する親友とサークルを立ち上げたりして楽しんでいました。

大学卒業後は広島大学病院、マツダ病院歯科口腔外科で研修をさせていただき、広島大学歯学部顎・口腔外科に入局し、大学院生活を送っておりました。大学院卒業後は後期レジデントとして広島大学病院に2年間働かせていただき、ご縁がありまして広島市立広島市民病院歯科口腔外科にて8年間、川崎医科大学歯科総合口腔医療学に1年間在籍、2020年に開業させていただき、現在に至ります。

家族は妻と子供が3人います。小6、小4、小2と食べ盛りのやんちゃ盛りなので、いつ帰ってもいつも家がわちゃわちゃです。

趣味はドライブとスポーツクラブに通うことで、音楽に合わせて筋トレ、格闘技、ステップ運動などを行う、MOSSAというプログラムに参加しています。そこで知り合った仲間と飲みに行くのも楽しみの1つです。

Q2. 先生が歯科医師を目指したきっかけを教えてください。

祖父、父、叔父、兄が医師で、歯科医師の叔父も居たので、なんとなく医療系の道を進んでいました。逆に他の道は考えてもいなかったように思います。

Q3. 子供の頃、歯科医師以外でなりたい職業はありましたか？理由もあれば

小学校の頃は動物学者、獣医などをしていと考えておりました。おそらくですが、シートン動物記やファール昆虫記、わくわく動物ランドという関口宏さん司会の番組をよく見ていたからだと思います。ただ、私は犬猫アレルギーで、すぐに断念しました。

Q4. 先生の仕事の息抜きとはなんでしょう？

自分の愛車で家族とドライブして色んなところに行くことが一番の息抜きですね。ただ、車に傷がついたり、飲み物をこぼされたりすることが玉に瑕です笑。



(右側) 岡崎文彦氏



(中央) 岡崎文彦氏

Q5. 歯科医師会に入って良かったこと。歯科医師会でやってみたいことがあればお願いします。

色んな先生と知り合えて、症例、医院経営のことなど相談したり、患者さんを紹介し合ったり、飲みに行けることもすごく楽しいです。特に歯科医師会の会務に携わっておられる先生方は本当に真面目で、患者さんにも歯科医師会にも真摯に向き合って仕事されているので、尊敬しています。しかも優しい先生ばかりで、私みたいなのが居ていいのかと逆に心配しています笑。

Q6. 最後に 30 年後(もしくは 70 歳)の自分にメッセージをお願いします。

30 年後はできれば楽しく、充実した人生を送ってほしいと思います。そのために今からもっと趣味を見つけないと！と焦っています。できればまた音楽か車の世界に足を入れたいと思っています。

先生ありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

インタビュアー：河村道彦委員



～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会だより 1 ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！

地域歯科保健部

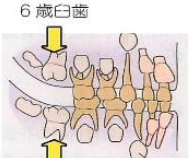
～ハハ姉妹の学校ニュース《19 時間目》「おとなの歯はいつごろ生えるの？」～



おとなの歯はいつごろ生えるの？

デジタル版《19 時間目》

広島市歯科医師会キャラクター「ハハ姉妹」



6 歳臼歯 永久歯

永久歯（おとなの歯）は人それぞれ差はありますが、6歳ごろから生えてきます。最初に一番奥の乳歯（こどもの歯）のさらに奥のところに、第一大臼歯（6歳臼歯）という永久歯が生えてきます。先に下の前歯の乳歯が抜けて永久歯に生えかわる人もいます。そして13歳ごろには親知らず以外の永久歯が生えそろういます。

生えかわりの時期に注意すること

①生えたての永久歯は酸に溶けやすくむし歯になりやすいので、生えてきたら忘れずに歯磨きをし、フッ素入りはみがき粉も使いましょう。また、おうちの人に仕上げみがきをしてもらいましょう。歯の溝が深い場合はシーラントを歯科医院でしてもらいましょう。



シーラント

②乳歯のむし歯を放置すると、生えてくる永久歯に悪い影響があるので、治療しておきましょう。



乳歯の下には永久歯がいます

③永久歯が生えてきたのに乳歯が抜けにくいときは歯科医院で診てもらいましょう。



歯医者さんからのメッセージ

永久歯は一生使う大事な歯です。歯の生えかわりは特に重要な時期なので、ていねいな歯磨きと歯科医院の定期的なチェックで「8020」を目指しましょう。



岡田浩幸先生

8020
80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変してください。

※今回は地域歯科保健部 岡田浩幸先生他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDF は下記 URL または QR コードよりダウンロードしてください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



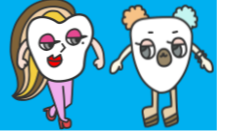


LINE 公式アカウント 友達募集中！



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。



今までの配信内容

10月16日配信 広島県歯科医師会よりライフプランセミナーのご案内

11月2日(土)17時「人生100年時代に向けた歯科医療人のための資産形成」

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。

各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より ―こんな医療トラブルが起こっています―

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相談事例を報告します。
なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：治療後の不具合

金属アレルギーのため銀歯を除去し、歯科治療を受けた。しかし治療後から治療部位の調子が悪く、何件か他院を受診しレントゲン撮影を行ったが、前医の治療不備を指摘され他院では治療には至らなかった。最初に治療を受けた歯科医院に慰謝料を請求し、カルテ開示を求める予定である。

(センターの対応)

当センターが介入することは難しいが歯科医師会、医療介護 ADR の紹介をした。

(コメント)

患者さんが治療において満足いただけない場合は、誠心誠意寄り添い対応しましょう。治療前に十分な説明をしておくことがトラブル防止につながります。また、前医の批判は避ける様にしましょう。

事例2：高次医療機関との連携の対応について

総合病院で智歯抜歯を行い、開業歯科医院でその後の治療を行ったが、診断や予約できる期間等、意見が一致しないため、不信感を抱いている。

(センターの対応)

総合病院と開業歯科医院間で紹介状などで情報を共有してもらい、今後の治療や予約について相談するように促した。

(コメント)

複数の医院を受診する際は、紹介状などで確実に情報を共有し、患者に対して不安や混乱が起きないようにしましょう。

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事の **QR コード** をスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

福岡厚労大臣「保険証廃止は堅持」 石破首相の「保険証併用も選択肢」発言はどうなったのか？

<https://hodanren.doc-net.or.jp/info/news/2024-10-03-2>

現行の健康保険証の新規発行停止まで残り2カ月を切ったが、8月のマイナ保険証利用率は12.43%と低迷したままである。こうした中、10月2日の就任会見で福岡資麿厚労大臣は12月2日に健康保険証の新規発行を停止する方針は「堅持する」と発言した。自民党総裁選でマイナ保険証を巡る議論が行われたことについて、マイナ保険証への移行で不利益を感じることがないように、当面、デジタルとアナログの併用を含めて様々な対応を丁寧に講じていくと答弁。前大臣・前政権と変わらず、マイナ保険証推進に固執し、あくまで12月2日のスケジュールは変更しない姿勢を強調した。



考察

全国保険医団体連合会が行った調査によると、医療現場ではマイナ保険証でのトラブルが多発しており、オンラインで資格確認できず保険証をもっていない場合は、10割負担か受診を諦めたケースもあったとのことです。今の段階では、まだシステムに不安があるように思えますので、もう数年は保険証を併用して、システムの安定・トラブルの対処法が確立されてから完全移行にしてもらいたいです。



柄博紀委員

子どもの「誤嚥」死、初調査へ…リンゴやいり豆など喉に詰まらせ10年間で108人が窒息死

https://www.yomiuri.co.jp/yomidr/article/20241017-OYT1T50083/?catname=news-kaisetsu_news

食べ物を喉に詰まらせる「誤嚥」による子どもの死亡事故が後を絶たないことを受け、こども家庭庁は新たな事故防止策を検討するため、初の調査に乗り出す。国が策定している指針の見直しを視野に、今年度中に対策をまとめる。厚生労働省によると、誤嚥で窒息死した5歳未満は2022年が10人、23年が8人で、23年までの10年間で108人に上る。



考察

子供の誤嚥は歯科には関係がないと考えがちですが、診察にきた子供やご家族に誤嚥の可能性について、歯医者こそが指導できると考えます。また高齢者の誤嚥も含めて、全ての年代で嚥むことの重要性を、再認識する必要があります。



小林裕子副委員長

業界初の取り組み！『歯科衛生士 × 医療アートメイク』で、新たな領域を展開

<https://www.jiji.com/jc/article?k=000000134.000057815&g=prt>

株式会社NMT Japanは、「リップ(口唇)に特化したアートメイク講習」の提供を開始した。歯科医師の指導下であれば歯科衛生士はリップのアートメイクは施術可能である。このことを受け、「アートメイクの安全で高水準な技術と正しい知識の教育」を提供することにより、歯科衛生士の新たなキャリア形成と歯科診療領域の更なる市場拡大に貢献するという。



考察

リップアートメイク講習では、口唇口蓋裂の外科治療後の瘢痕カモフラージュを始めとした医療アートメイクが学べるそうです。すでに全国の歯科医院や歯科衛生士学校等から問い合わせが増加しているようです。衛生士の歯科診療は予防処置や歯周病の治療だけでなく、こうした分野にも拡張されることで、より興味ややりがいをもつ衛生士が増えるのではないかと思います。



永井亮委員

【Nature 掲載の快挙！】がんの進展は骨膜が止めることが判明 東京大学

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3256>

東京大学は8月22日、がん細胞が骨に近づくと、骨膜細胞が反応し、防御壁を作ることで、物理的にがんの骨への浸潤を抑えることを発表した。この研究は、東京大学大学院医学系研究科 骨免疫学寄付講座の塚崎雅之特任准教授と、免疫学講座の高柳広教授らの研究グループによるもの。研究成果は、Nature (IF: 50.5)に掲載された。頭頸部がんの90%以上が扁平上皮がんであり、発生部位としてもっとも多いのが口腔粘膜である。口腔粘膜は、直下に骨組織(顎骨)が存在するユニークな粘膜バリア部位であり、口腔がんは骨浸潤を起こすことで患者の生命予後とQOLを顕著に悪化させる。しかしながら、口腔がん骨浸潤の分子メカニズムに関しては不明な点が多く、病態



理解と有効な制御法の確立が急務となっている。

考察

本研究は東大病院で手術を受けた口腔がん患者の検体を調査した結果、腫瘍が骨に近接した浸潤前組織において、骨膜の厚みが3~4倍に増加することを見つけたことから始まったそうです。すぐさま治療薬の開発や、新たな治療法の確立に結びつくとは考えにくいですが、がんの浸潤を止めるメカニズムが判明したことにより、治療法に結びつくかもしれません。今後に期待しましょう。



三保浩一郎委員長

予防目的の歯科受診が累積介護費用を抑えることを明らかに 東北大

<https://www.newssalt.com/38272>

予防目的で歯科受診をしている人では、未受診者より8年間で累積介護費用が約11万円低い。そんな調査結果を東北大の研究グループが発表した。これは歯科受診と累積介護費用との関連を示した初めての研究で、歯科受診を通じて口腔の健康を維持することが、介護費用の抑制につながる可能性が示唆された。米国老年学会の『The Journal of Gerontology: Series A』で論文が公開された。

超高齢社会を迎えた日本において、介護費用は増加の一途をたどる。2019年には11.7兆円にまで達しており、介護保険制度の維持のためには、効率的な費用削減が必要とされる。



考察

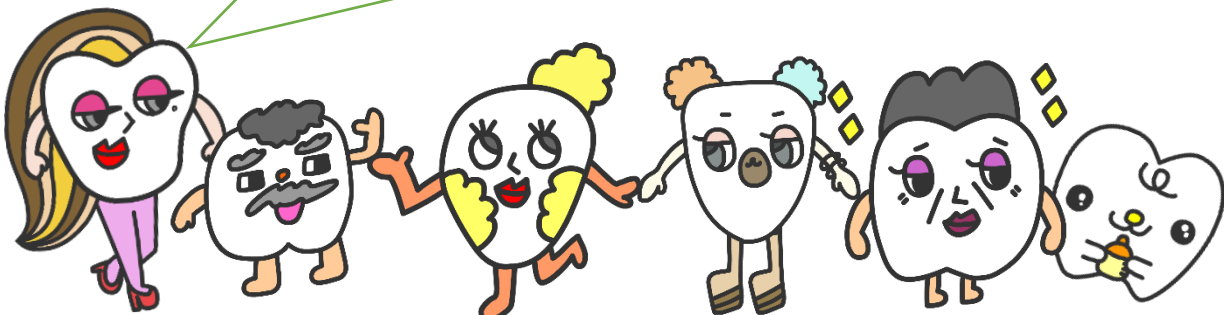
健康寿命を延ばす上で口腔内環境を整えることは必須であります。これからの我々の使命は患者さんに予防治療を施すこと、予防に徹する教育を行うことと考えます。そのためには歯科医院に足を運んでもらうことや正しい情報を届け受けとってもらうことが必要となります。歯科医師会といたしましても、他職種連携を行い、互いの理解を深めることや広報を通じ世の中に正しい情報を広めることを頑張ってまいります。



小島将督理事



公式スタンプよろしくお願いします！



スタンプの利用は市民の皆様への歯科分野啓蒙の一環としてお考えいただけたら幸いです💖



【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル

ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。

9月4日放送分

「定期検診での予防が大切」

中田穰氏

<https://x.gd/DRfJI>



9月18日放送分

「歯周病の全身への影響」

周藤巧氏

<https://x.gd/nIJ0u>



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」

FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

11月6日放送分

「入れ歯やブリッジのお手入れ方法」

光山素夫氏



虫歯や歯周病などで歯を抜かざるを得なくなった場合、欠損部分のそしゃく機能を回復させるために、入れ歯やブリッジがよく利用されます。入れ歯やブリッジを長持ちさせ、新たな欠損を防ぐには、日々のお手入れが大事です。お手入れ方法について、歯科医師の光山素夫さんが解説します。

11月20日放送分

「大人の矯正治療」

尾山奈々子氏



マスクを外した今、きれいな歯並びに関心を持つ人が増えています。大人の矯正治療は、歯周病やよくないかみ合わせのまま成長したことによる骨格の問題などで、難しい治療になることがあります。歯科医師の尾山奈々子さんが話します。

先月末、熊本市にて行われた指定都市歯科医師会役員連絡協議会に三役と高齢者保健担当の藤田理事の5名で参加してまいりました。毎年この時期に全国のいわゆる政令指定都市の歯科医師会役員が一堂に集い、同じような環境にある大都市の歯科医師会の役員同士、様々な問題について協議し、また新たに立ち上げようとしている事業について既に同じような事業を行っている歯科医師会からサジェッションを受けたり、アドバイスをしたりととても有意義な議論が交わされます。会議の後には懇親を深める時間が設けられるわけですが、何度か顔を合わせるうちにみんな仲良くなり、お酒の席でも遠慮なく忌憚のない意見が飛び交う和やかな協議会です。前回までは全国に20ある指定都市のうち13市が集まっていましたが、今年からは千葉市が7年ぶりに再加入されて14市での会議体となりました。今後できるだけ多くの市にご参加頂きたいと考えているところです。

我々は普段広島市において

歯科医業を行い、歯科医師会として行政広島市と協議を持ち広島市民の公衆衛生に力を尽くしています。もちろん広島県歯科医師会、広島県とも協働しています。政治家のみなさんと意見交換の場を持つこともございます。ですが、普段我々が意識していることは広島市、せいぜい広島県においての課題・問題であり、我々が当たり前だと思っていることも市や県を跨げばちっとも当たり前ではなかったりします。例えば行政からの委託健診(節目年齢健診や妊婦健診等)においても地域によって実施方法は様々で、受診率も大きく異なっています。最初にお話しした指定都市歯科医師会役員連絡協議会は、そうした普段当たり前だと思っていること、顕在化していない問題などを、同じような立場にありながら全く違う視点からの意見を聞くことができますので、思わぬところから問題解決への道筋をつけることができたりますことも多く、いつも助けられています。

我々がひとりでできること

会長コラム (第16回)

笑門來福

繋がり

瓜生 賢

は限られています。普段の診療においても、医院のスタッフや技工所、歯科商社など多くの人に支えられて歯科医業を営んでいます。個人の診療所にしても歯科医師会にしても、また仕事以外のことにおいても、縦横に張り巡らされた人と人の繋がりには本当に重要ですし、個人では成し得ないことも。多くの人との繋がりによって成就されることも多くあるでしょう。会務執行においても執行部や委員だけで事業を行うことは困難です。会員の先生方のお力添えあればこそその会務執行ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。あ、そうそう、まずは12月21日(土)の広島市歯科医師会クリスマスパーティー(ほいけんたディナーショー)へのご参加からよろしくお願いいたします(笑)

10 月定例理事会報告

「部外報告」

9 月 2 6 日 国保組合理事会
9 月 2 9 日 広島市医師会ゴルフ大会
" 休日診療衛生士会後期打合せ会
1 0 月 2 日 【Web】広島市連合地区地域保健対策協議会「災害時医療救護検討委員会」
1 0 月 3 日 社会保険診療報酬支払基金再審査
" (県歯) 会員サポート室会議
" (県歯) 理事会
1 0 月 8 日 (県歯) 会費賦課額等検討特別委員会
1 0 月 1 0 日 新規個別指導立会(1 名)
1 0 月 1 2 日 (県歯)「令和 6 年度歯科医師認知症対応力向上研修」における閉会挨拶
1 0 月 1 3 日 (県歯) 第 41 回健康ソフトボール大会
1 0 月 1 8 日 広島県国保連合会歯科再審査部会
1 0 月 1 9 日 広島県国保連合会歯科審査部会
2 3 日
1 0 月 2 1 日 健康診断に係る意見交換会
1 0 月 2 2 日 社会保険診療報酬支払基金審査
2 5 日

「連盟関係」

1 0 月 1 1 日 ゆぎき知事を囲む県政懇談勉強会
1 0 月 1 5 日 衆議院議員選挙公示
" 岸田文雄・平口ひろし出陣式及び事務所陣中見舞い

「総務関係」

1 0 月 5 日 新年互礼会 上石子供神楽会打合せ
兼 会場下見
1 0 月 1 3 日 ソフトボール大会打上げ
(中区・西区・東区)
1 0 月 1 5 日 アトラクトワンとの打合せ
1 0 月 1 6 日 第 4 回支部長・副支部長会
1 0 月 2 1 日 三役会
1 0 月 2 3 日 定例理事会

「慶弔関係」

9 月 1 0 日 西区支部 故三戸斌士先生死亡叙位
(正六位)
9 月 1 9 日 南区支部 田中紀生先生ご逝去
1 0 月 2 2 日 西区支部 佐藤友之先生ご母堂様ご逝去

「入会退会関係」

1 0 月 1 5 日 入会前面談(川合暢彦先生)
" 入会前面談(安藤洋平先生)

「(県歯)理事会関係」

1 0 月 3 日 (県歯) 理事会

(1) 総務部 (大井手理事)

9 月 3 0 日 (県歯) 医療管理部小委員会
1 0 月 1 日 休診レセプト点検
1 0 月 2 日 定例委員会
1 0 月 9 日 (県歯) 医療管理部委員会
1 0 月 1 5 日 入会前面談(川合暢彦先生)
" 入会前面談(安藤洋平先生)

1 0 月 1 8 日 (県歯) 医療管理部小委員会

(2) 学術部 (花岡理事)

1 0 月 2 日 【Web】広島市連合地区地域保健対策協議会「災害時医療救護検討委員会」
1 0 月 1 3 日 (県歯) 第 41 回健康ソフトボール大会
1 0 月 1 8 日 定例委員会

(3) 厚生部 (谷理事)

1 0 月 2 日 新年互礼会打合せ(ハーモニーホール)
1 0 月 5 日 新年互礼会打合せ(ハーモニーホール)
1 0 月 8 日 (県歯) 会員賦課額等検討特別委員会
1 0 月 9 日 (県歯) 福祉厚生・育成部 常任委員会
1 0 月 1 3 日 (県歯) 第 41 回健康ソフトボール大会
1 0 月 1 5 日 定例委員会

(4) 地域歯科保健部

1 0 月 1 8 日 定例委員会

<地域保健> (土屋理事)

9 月 2 9 日 休日診療衛生士会後期打合せ会
1 0 月 1 5 日 アトラクトワンとの打合せ

<地域連携> (藤田理事)

9 月 2 6 日 西区介護認定審査会
1 0 月 3 日 西区介護認定審査会
1 0 月 1 0 日 西区介護認定審査会
1 0 月 1 7 日 西区介護認定審査会

<学校保健> (細原理事)

1 0 月 2 1 日 健康診断に係る意見交換会

(5) 広報部 (小島理事)

1 0 月 1 日 校正委員会(だより 10 月号)
1 0 月 1 0 日 FMちゅーピー収録
1 0 月 1 3 日 (県歯) 第 41 回健康ソフトボール大会

FMちゅーピー (放送日)

1 1 月 6 日 「入れ歯やブリッジのお手入れ方法」 光山 素夫氏
1 1 月 2 0 日 「大人の矯正治療」 尾山奈々子氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
一般サイト 訪問者 不明
ページビュー 不明
会員サイト 訪問者 不明
ページビュー 不明
LINE 公式アカウント 登録者数 10 月 17 日 173 名

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

1 1 月 1 1 日開催

(9) 各部事業計画について

(10) 歯科医療安全相談

- 10月 2日 相談 レーザーで歯周病の治療ができる
医院を教えてください(女性)
- 10月 7日 相談 医療過誤(口唇切創)の対応につ
いて(男性)
- 10月10日 苦情 治療内容とセカンドオピニオン
に対する不信(女性)
- 10月22日 情報提供 激高して威嚇する患者への
対応(中区支部会員)

「協議事項」

- (1) 入会について(3名)
東区支部の森田弘子氏の入会について承認、中区
支部1名、南区支部1名継続審議中
- (2) 令和6年度広島市歯科医師会第1回学術講演会につ
いて
内容について協議

- (3) 広島市歯科医師会資生堂セミナーについて
費用について協議・承認
- (4) クリスマスパティーについて
内容について協議
- (5) 新年互礼会について
案内について協議
- (6) 会誌「太田川」について
執筆者について協議・承認
- (7) 広島市歯科医療福祉対策協議会学術講演会について
内容及び案内について協議
- (8) 第50回衆議院議員総選挙時局対応について
内容について確認
- (9) その他

「その他」

特になし

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba
本会PASS : 2622662
協議会PASS : welfare

広島市歯科医師会の住所及び連絡先
〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672

投稿記事締め切りは毎月25日です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿
をお願いします。



会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事
あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島将督まで
お寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局

E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 小島将督

E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

会員ひろば

新入会員紹介



真田美由紀

広島市歯科医師会の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、広島市歯科医師会に入会させていただきました真田美由紀と申します。

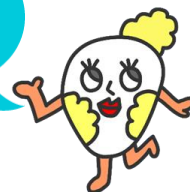
私は、松本歯科大学を卒業後、広島大学歯学部第一保存学講座にて研修を行い、その後数年間市
内で勤務医として働きました。子育てが一段落したので、再度、歯科医院で訪問診療を学ばせて頂
きました。その後、主人の職場のサポートをする中で包括的ケアの必要性及び重要性を感じ、真田
病院に歯科(主に入院患者様の口腔ケアや訪問診療などを行う)を併設いたしました。

歯科医師会入会に際しましては、近隣の先生方を始め諸先生方にご指導ご助言を賜り誠に感謝申
し上げます。微力ながら、地域医療に貢献できる様、精進いたします。今後ともご指導ご鞭撻の程
よろしく願いいたします。

広島市歯科医師会 Facebook・Instagram 開設



登録ならびにいいね！
お願いします☆



WHITE CROSS
Live

2024/7/22 Mon - 2025/1/31 Fri

広島市歯科医師会特別講演

鈴木哲也の

よい義歯 だめな義歯

2024



鈴木 哲也 先生

東京医科歯科大学 名誉教授
 広島大学 客員教授
 日本補綴歯科学会 専門医/指導医
 日本老年歯科医学会 専門医/指導医
 日本歯科理工学会 Dental Materials Senior Adviser
 日本義歯ケア学会 義歯ケアマイスター

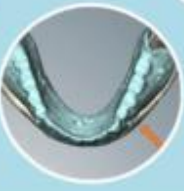
Part1

これで痛くない、
コンプリートデンチャーの
粘膜調整と咬合調整のルール







Part2

これだけで変わる、
パーシャルデンチャーの
前処置と調整のルール








一般	19,800円(税込)
特別紹介	11,000円(税込)
広島市歯科医師会会員	無料